

発行：利尻島自然情報センター 利尻町杓形字富士見町 小杉和樹 〒097-0401

沈黙の春……。

私ごとで大変恐縮ですが、昨年秋に「食道癌」を発症し、12月に手術、2月から3月にかけて抗がん剤治療を受けておりました。現在、食事等に若干の制限はあるものの、今の所、継続した治療はなく、普通通りの生活をしています。ただ、手術や抗がん剤治療で体重がかなり減少してしまい、体力が元に戻りません…。

そんな中、気分転換に始めた今年の鳥類標識調査ですが、草木の芽吹きは、いつもどおりで、確かに春は訪れたと言うのに、森の中は静かで、ほとんど鳥を捕獲することが出来ずに終わりました。「沈黙の春」でなければ良いのですが…。

さて、今年初めての防除通信をお届けしますが、オオハンゴンソウ防除についても、これまでのように積極的な活動が出来なくなりましたことをお知らせするとともに、これまでたくさんのご協力、ご支援をいただきましたことに、心からお礼を申し上げます。

なお、今後の外来種全般の防除活動等については、環境省の利尻担当のARが中心となって、周知や実施をして行くこととなりますので、今後案内等がありましたら、どうか、これまで同様、ご協力くださいますようお願いを申し上げます。

また、杓形の種富湿原の防除については、利尻町立博物館が外来生物に関する普及啓発の一環として、駆除会を中心とした事業を実施してくれることになりましたので、こちら案内がありましたら、ご参加いただければ幸いです。

私自身も、体調と相談しながら、無理のない範囲で、防除活動のお手伝いや外来種分布等のパトロールを行っていきたくと考えています。が、大したことは出来ないかもしれません…。

既に、こうした私の事情を察して、これまで同様の防除活動を始めて

変わらない美しさの南浜湿原



いただいている方もおります。それに甘える訳ではありませんが、もし可能でありましたら、それぞれのライフワークとして取り組んでいただければ大変嬉しい限りです。

これまで、そして、これから

これまでの通信では、昨年の実績数と今年目標数を通信下部に掲載していましたが、今回は昨年の実績数のみを記載し、目標数は空欄にしました。もしも「今年は、〇〇本位駆除してみようかな」などと思ったりしましたら、それぞれに目標数を入れてもらえたらと思います。

多分、通信は春と秋の2回だけになりそうですので、秋には報告のあった分で実績数を記載してお知らせしたいと考えています。

また、これまでこの通信は、普及啓発の意味合いから一方的に送付させていただいておりましたが、これを機会に、防除作業を継続して行っている方や希望される方に絞って送付をさせていただきます。希望される方は、お手数ですがE-mailやお手紙などでお知らせ下さると大変助かります。

春だというのに、躍動するような内容ではなく、連絡事やお願い事だけの通信になってしまい申し訳ありませんが、事情をご理解のほど、お願いを申し上げます。



駆除から19年目を迎えた種富湿原

	種富湿原	南浜湿原	オタマリ沼	仙法志	杓形	鬼脇	鴛泊	計
2018年実績	8,447本	83,039本	819本	0本	20本	0本	0本	92,325本
2019年目標								

2019年、自主的に駆除作業をされた方は、場所、日時、駆除本数を報告して下さいと大変助かります。郵便、E-mail、どれでも結構です。E-mail:kazuki@h2.dion.ne.jp。外来種防除について疑問等ありましたら、ご連絡ください。